

横山大観記念館

The Yokoyama Taikan Residence and Atelier Museum

(国指定史跡及び名勝横山大観旧宅及び庭園)

National Historic Site and Place of Scenic Beauty



# 横山大観 霊峰の美 大観が描く富士

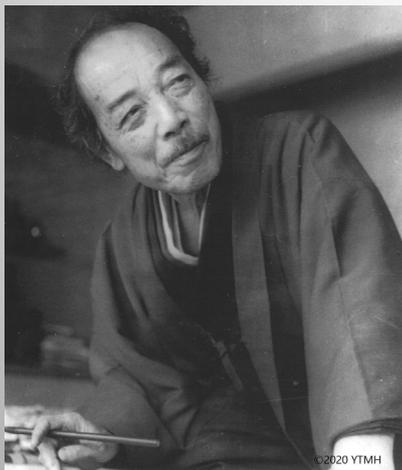
横山大観記念館 開館50周年記念

Sacred Beauty: Taikan's Vision of Mount Fuji



2026年1月8日(木)～3月29日(日)

横山大観《四時山水》全長27M<部分> 1947年



会場:横山大観記念館(東京都台東区池之端1-4-24)

開館時間:10:00～16:00(入館は15:30迄)

3月29日は展示替の為 ～15:00(入館は14:30迄)

休館日:月曜・火曜・水曜 公式サイト: <https://taikan.tokyo/>

横山大観の自宅兼アトリエ

## 横山大観記念館

〒110-0008

東京都台東区池之端1-4-24

TEL:03-3821-1017



展示作品等は変更される場合がございます。最新の情報はホームページでご確認ください。

## <横山大観>(1868-1958)

横山大観は、第一回文化勲章を受章した日本画の巨匠であり、生涯にわたり数多くの名作を生み出しました。歌舞伎座第一緞帳原画《霊峰飛鶴》をはじめとする富士山を描いた作品は特に知られ、多くの人々を魅了してきました。その大観の富士図が生み出された場所が、大観半生を過ごした住処である横山大観記念館の2階画室です。

本展では、大観が生涯を通して追い求めた“富士の美”に加え、秘蔵の大観スケッチ帳等もご紹介します。雄大な山容を描いた代表作をはじめ、幅広い富士図の魅力を、大観在りし日のままの姿で残された邸宅と共に存分にお楽しみください。



「私は富士山が好きです。春夏秋冬、朝昼夜、時々刻々異なる山容がとても好きです。」  
横山大観



横山大観《或る日の太平洋》1952年  
日本の復興と発展への願いが込められた作品と言える。国立近代美術館所蔵の同構図作は重要文化財指定されている。



横山大観《霊峰飛鶴》(1953)  
国際観光年切手にも採用された大観の富士の代表作として有名。



大観のスケッチ帳より



横山大観《神国日本》1942年頃  
日本精神の象徴としての富士を描いた。



横山大観《夏富士》1936年頃  
意匠化した夏富士を群青の岩絵具で描いた。



横山大観《富士山》1933年  
第7回淡交会に出品作の同構図。

### |交通案内|

- ◆千代田線[湯島駅]1番出口より徒歩7分
- ◆JR[上野][御徒町駅]より徒歩15分
- ◆銀座線[上野広小路駅]より徒歩12分
- ◆大江戸線[上野広小路駅]より徒歩12分
- ◆都営バス[上野広小路]上58早稲田行  
[池之端1丁目]バス停前  
※駐車場・駐輪場はございません



展示作品等は変更される場合がございます。  
最新の情報はホームページでご確認ください

<https://www.taikan.tokyo/>

横山大観アトリエ兼自宅

## 横山大観記念館

〒110-0008

東京都台東区池之端1-4-24

TEL:03-3821-1017

The Yokoyama Taikan  
Residence and Atelier Museum

